

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141

23 年 4 月 24 日

「交流の場があるのはすごくいい」－各支部で新入会員歓迎会を開催

松浜支部

4月16日に松浜支部は居酒屋しんごにて新入会員歓迎会を開催。来賓に風間前市議と野村現市議を迎え18名が参加しました。

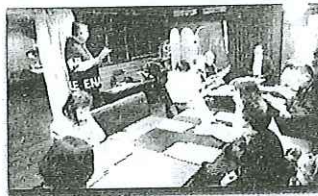


始めに野村のりこさんが「みなさんの声が届く市政にしたい。何か困り事などがあれば情報を寄せて欲しい」とあいさつ。風間ルミ子市議は「野村さんへの引継ぎができたのは皆さんからの支援のおかげ。地域のためにも今後も協力していきたい」とあいさつしました。新入会員の渡辺正順さん（菓子製造販売）は夫婦で参加。「確定申告だけでなく、このような交流の場がある事はとても良い。最後までお世話になりたいと思っています」と話しました。

支部は集まりの開催を重ね、今では若手会員の参加も増えています。商売の話に着に終始盛り上がりました。

亀田支部

亀田支部は14日、毎年恒例の「申告慰労会&新入会員歓迎会」を会員の店「スナックC&K」で開催し、14名が参加しました。



最初に黒井支部長は「支部でチラシを作成したので知り合いに宣伝しよう」と挨拶しました。懇親会は美味しい料理を食べながらの交流会に。全員で自己紹介をして、最後に新入会員の丸山さんが名刺を配りながら挨拶しました。また商売のことをお互い交流する人や、孫のことを交流するなど話は尽きませんでした。

最後に渡部県連会長の「皆さんの協力で春の運動の支部目標を達成できた。これからも支部を大きくして楽しい集まりをしよう」との挨拶で閉会となりました。

日程

- ・第8回常任理事会 4月27日（木）
 - ・第94回ミーデー 5月1日（月）
- ※次の新聞は5月8日号となります。

「交流会の話し合いに本当に助けられた」
本音の交流深まる「飲食業者交流会」

コロナ禍・物価高騰の中でお互いの商売を交流し合う目的でスタートした飲食業者交流会。13日に5回目の交流会が開催され10名が参加しました。



今回はフリートークでスタート。「商品を値上げしても材料がまた値上がりして大変」などの物価高騰の影響や「お客様がSNSで勝手に宣伝してくれてお客様が増えている」などの状況が交流されました。

トークの話題は新潟2kmや三越跡地、いっせい地方選挙の話題にまで及び、「物価高騰対策の給付金」「国保料などを減額して欲しい」などの要望が出されます。また河原駅前支部長からは「行政に支援を求めると同時に自分の努力はどうか？」との問いかけがされ、「健幸をキーワードにして営業している」「自分と同世代のお客様にターゲットを絞っている」などの戦略・努力が交流されていました。

今回参加したある会員さんは「2月の交流会に参加して値上げに踏み切った。みんなに背中を押してもらえたからまた参加した」と交流会の魅力を語っています。

ビジネススキルアップセミナー

SWOT 分析

4月25日(火) 19:00

会場：新潟民商・事務所

SWOT分析とは組織を「強み」「弱み」「機会」「脅威」の4つの軸から評価する手法。

自社のSWOTを第三者（他社）に見てもらい、交流を兼ねた経営分析をすることで自分では気づけなかった新たな発見が生まれるかもしれません。

Strengths	…	強み
Weakness	…	弱み
Opportunity	…	機会
Threat	…	脅威

シリーズ・商売頑張る② 住まう人が健康になる住宅作り

（株）市橋建築・市橋雅彰さん（石山支部）

東区粟山で、新築やリフォームを行なっています。先代から引き継いで現在に至ります。先代の頃から民商には加入していましたが、私が民商に関わるきっかけになったのは青年部活動でした。当時、亀田支部の



黒井さんが青年部長の頃、副部長に誘って頂きました。一緒に活動していく中で仲間との繋がりがや民商活動の大切さを知りました。私の大きな財産となっています。弊社は、住まう人が健康になる住宅造りをモットーに採用している抗酸化工法について語ります。抗酸化とは、クロスの糊などに混ぜることによって酸化させない空間造りを可能とします。「腰痛・冷え性・倦怠感・便秘・肩こり・疲労・睡眠不足・花粉症・アトピー」こんな症状ありませんか？抗酸化の空間で改善された方が沢山あります。グッズを使っただけに良い食品作りや不思議な体験など・・・グッズを使って身近な体験から始めてみませんか？お声がけください。



【株）市橋建築】

所在地 東区粟山2-1-4-1
電話 025-276-0934
営業時間 8時～18時 第1・3土曜・日曜休み

新シリーズ・商売頑張る 掲載希望者を随時募集中です

毎週発行の「赤粋ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付いただくようお願いします。

送り先は

メールアドレス minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。パソコンが使えない場合は事務局が取材に伺います。

かと心をひとつに

―第四十二回新商連婦人部協議会定期総会―

新潟民商婦人部も参加する新潟県婦人部協議会では16日、新潟テルサで定期総会を開催し22名の婦人部員が参加しました。



午前は齋藤裕弁護士を講師に迎え、記念講演会「マイナンバー制度」が行われました。斎藤弁護士は「マイナンバーカードは必要性に乏しいし危険性のある制度、実際になりすましの事件が起きている。マイナポイントの付与、マイナ保険証に切り替えなければ医療費負担の上乗せとアメとムチのように使われている」などマイナンバーをとりまく状況を詳細に話されました。

講演終了後は物産展を開催。コーヒーやお菓子、手作りの小物が並び、山本美幸副部長が自ら出店しながらも他の出店者の紹介をして会場を盛り上げました。



午後は総会が開かれ、始めに渡辺照子会長が「業者婦人を取り巻く環境は大変厳しい、6月に行われる業者婦人決起集会に向けて頑張りますよ」と挨拶。代表発言では県内各民商の多彩な取り組みについての報告がされ、新潟からは和合部長が女池支部で開いたランチ会、金谷副部長が部員の拡大統一行動について発言しました。方針案・決算・予算案・役員案については全会一致で採択されました。

新役員

会長 渡辺 照子（新潟・美容業）
副会長 松崎 美苗（阿賀野・農業）
副会長 中村 恵美子（新発田・建築業）
副会長 阿部 富恵（新潟・機械修理）
会計 和合 通子（新潟・タイル工事）

今総会で16名選出された幹事のうち次の3名が新潟民商より選出されました。

土田 文江（中央支部・飲食業）
藤井 和子（山潟支部・車両販売）
渡部 修子（亀田支部・建築業）